

2/4(火) の発表



報道発表資料の配付日時

2/4(火) 15時00分

発表項目 (行事名)	(速報) 感染性胃腸炎患者等の発生について (週報) 腸管出血性大腸菌感染症患者の発生について																											
記者レクチャー のお知らせ	(実施場所)	発表者																										
	月 日 () 時 分～	発表場所																										
概 要	<p>○詳細については別紙のとおり</p> <p>◆速報 (感染性胃腸炎 (5類感染症) の集団発生について速報するもの)</p> <table border="0"> <tr> <td>千歳保健所</td> <td>保育所</td> <td>18名</td> <td>ノロウイルス</td> <td>・・・別紙1</td> </tr> <tr> <td>帯広保健所</td> <td>保育所</td> <td>15名</td> <td>ノロウイルス</td> <td>・・・別紙2</td> </tr> <tr> <td>帯広保健所</td> <td>保育所</td> <td>14名</td> <td>ノロウイルス</td> <td>・・・別紙3</td> </tr> <tr> <td>帯広保健所</td> <td>保育所</td> <td>14名</td> <td>ノロウイルス</td> <td>・・・別紙4</td> </tr> </table> <p>◆週報 (腸管出血性大腸菌感染症患者の発生について)</p> <table border="0"> <tr> <td>富良野保健所</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・・・別紙5</td> </tr> </table>			千歳保健所	保育所	18名	ノロウイルス	・・・別紙1	帯広保健所	保育所	15名	ノロウイルス	・・・別紙2	帯広保健所	保育所	14名	ノロウイルス	・・・別紙3	帯広保健所	保育所	14名	ノロウイルス	・・・別紙4	富良野保健所				・・・別紙5
千歳保健所	保育所	18名	ノロウイルス	・・・別紙1																								
帯広保健所	保育所	15名	ノロウイルス	・・・別紙2																								
帯広保健所	保育所	14名	ノロウイルス	・・・別紙3																								
帯広保健所	保育所	14名	ノロウイルス	・・・別紙4																								
富良野保健所				・・・別紙5																								
参 考																												

報道 (取材) に当たっての お 願 い	<p>本公表は、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第16条の規定に基づき、個人情報保護に留意の上、感染症の発生状況等に関して必要な情報を公表するものです。 つきましては、報道に当たって、個人のプライバシー等の保護のため特段のご配慮をお願いします。</p>		
他のクラブ との関係	同時配布	(場所)	
	同時レク	千歳、帯広、富良野保健所	

担 当 (連絡先)	保健福祉部健康安全局地域保健課感染症・特定疾患グループ (担当: 角)		
	電話	(代 表)	011-231-4111 (内線25-506)
		(ダイヤルイン)	011-204-5253

感染性胃腸炎患者等の発生について

令和2年(2020年)2月4日(火) 15:00
 北海道保健福祉部健康安全局地域保健課
 TEL: 011-231-4111 (内線: 25-506)
 FAX: 011-232-2013

令和2年(2020年)2月4日(火)、千歳保健所管内の保育所において、感染性胃腸炎患者及びその疑いのある者の発生を確認しました。

記

- 1 発生の探知
 令和2年(2020年)1月29日(水)に、千歳保健所管内の保育所から、複数の園児及び職員がおう吐、下痢、発熱などの症状を呈している旨、同保健所に通報があった。
- 2 発生の概要
 千歳保健所管内の保育所の園児15名及び職員3名の計18名が、1月26日(日)から1月31日(金)にかけて、おう吐、下痢、発熱などの症状を呈し、うち14名が医療機関を受診し、治療を受けた。(入院した者はいない。)
- 3 現在の状況
 2月4日(火)現在、症状は回復はもしくは快方に向かっている。
- 4 経過
 1月26日(日)～2月3日(月) おう吐、下痢、発熱などの有症者発生
 1月27日(月)～2月3日(月) 医療機関において有症者のうち5名の便を検査した結果、5名全員からノロウイルスを確認
 1月29日(水) 保育所から保健所に通報
- 5 感染経路
 現在調査中
- 6 対応
 千歳保健所では、当該保育所に対し、園児及び職員の健康状況の把握、手洗いの励行及び施設内の消毒、清潔保持等、感染防止対策について指導を行った。
- 7 その他
 この件については、本日15時00分、千歳保健所においても、資料配付を行っています。報道に当たっては、個人のプライバシー等の保護のため特段の御配慮をお願いします。

ノロウイルスとは

ノロウイルスとは、世界中に広く分布し、急性胃腸炎の原因の一つとなるウイルスである。ノロウイルスの人への感染は、ウイルスに汚染された飲食物を口にすることや、感染者との接触等による二次感染によって起こり、主に11月から3月に集中して発生するが、一年を通して発生がみられる。

主 症 状：吐き気、おう吐、腹痛、下痢、発熱（軽度）
 潜 伏 期 間：24～48時間
 経 過・予 後：通常3日以内で回復、予後は良好

【道内における感染性胃腸炎の集団発生状況

2月4日(火)現在】

	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
件数(件)	220	151	168	190	188	148	146	19
有症者数(人)	5,052	3,237	4,031	4,671	4,454	3,019	3,010	378

*政令市(札幌市を除く)保健所分を含む。

*定点医療機関からの感染性胃腸炎患者報告数については、北海道立衛生研究所北海道感染症情報センターホームページにて公開しています。(http://www.iph.pref.hokkaido.jp/kansen/index.html)

感染性胃腸炎患者等の発生について

令和2年(2020年)2月4日(火)15:00

北海道保健福祉部健康安全局地域保健課
TEL: 011-231-4111 (内線: 25-506)
FAX: 011-232-2013

令和2年(2020年)2月3日(月)、帯広保健所管内の保育所において、感染性胃腸炎患者及びその疑いのある者の発生を確認しました。

記

- 1 発生の探知
令和2年(2020年)1月31日(金)に、帯広保健所管内の保育所から、複数の園児及び職員が下痢、おう吐の症状を呈している旨、同保健所に通報があった。
- 2 発生の概要
帯広保健所管内の保育所の園児14名、職員1名の計15名が、1月27日(月)から1月31日(金)にかけて、下痢、おう吐の症状を呈し、うち11名が医療機関を受診し、治療を受けた。(入院した者はいない)
- 3 現在の状況
2月4日(火)現在、症状は回復もしくは快方に向かっている。
- 4 経過
1月27日(月)～1月31日(金) 下痢、おう吐の有症者発生
1月31日(金) 保育所から保健所に通報
1月29日(水)～1月31日(金) 医療機関において、有症者のうち5名を検査した結果、3名からノロウイルスを確認
- 5 感染経路
現在調査中
- 6 対応
帯広保健所では、当該保育所に対し、園児及び職員の健康状況の把握、手洗いの励行及び施設内の消毒、清潔保持等、感染防止対策について指導を行った。
- 7 その他
この件については、本日15時00分、帯広保健所においても資料配付を行っています。報道に当たっては、個人のプライバシー等の保護のため特段の御配慮をお願いします。

ノロウイルスとは

ノロウイルスとは、世界中に広く分布し、急性胃腸炎の原因の一つとなるウイルスである。ノロウイルスの人への感染は、ウイルスに汚染された飲食物を口にすることや、感染者との接触等による二次感染によって起こり、主に11月から3月に集中しているが、一年を通して発生がみられる。

主症状：吐き気、おう吐、腹痛、下痢、発熱(軽度)

潜伏期間：24～48時間

経過・予後：通常3日以内で回復、予後は良好

【道内の集団感染性胃腸炎の集団発生状況

2月4日(火)現在】

	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
件数(件)	220	151	168	190	188	148	146	19
有症者数(人)	5,052	3,237	4,031	4,671	4,454	3,019	3,010	378

*政令市(札幌市を除く)保健所分を含む。

*定点医療機関からの感染性胃腸炎患者報告数については、北海道立衛生研究所北海道感染症情報センターホームページにて公開しています。(http://www.iph.pref.hokkaido.jp/kansen/index.html)

感染性胃腸炎患者等の発生について

令和2年(2020年)2月4日(火) 15:00

北海道保健福祉部健康安全局地域保健課

TEL: 011-231-4111 (内線: 25-506)

FAX: 011-232-2013

令和2年(2020年)2月3日(月)、帯広保健所管内の保育所において、感染性胃腸炎患者及びその疑いのある者の発生を確認しました。

記

- 1 発生の探知
令和2年(2020年)1月29日(水)に、帯広保健所管内の保育所から、複数の園児が下痢、おう吐の症状を呈している旨、同保健所に通報があった。
- 2 発生の概要
帯広保健所管内の保育所の園児14名が、1月24日(金)から1月30日(木)にかけて、腹痛、おう吐、下痢等の症状を呈し、うち6名が医療機関を受診、治療を受け、うち1名が入院した。
- 3 現在の状況
2月4日(火)現在、症状は回復もしくは快方に向かっている。
また、入院していた者は回復し、既に退院している。
- 4 経過
1月24日(金)～1月30日(木) 腹痛、おう吐、下痢等の有症者発生
1月29日(水) 保育所から保健所に通報
1月27日(月)～1月30日(木) 医療機関において、有症者のうち3名を検査した結果、2名からノロウイルスを確認
- 5 感染経路
現在調査中
- 6 対応
帯広保健所では、当該保育所に対し、園児及び職員の健康状況の把握、手洗いの励行及び施設内の消毒、清潔保持等、感染防止対策について指導を行った。
- 7 その他
この件については、本日15時00分、帯広保健所においても資料配付を行っています。
報道に当たっては、個人のプライバシー等の保護のため特段の御配慮をお願いします。

ノロウイルスとは

ノロウイルスとは、世界中に広く分布し、急性胃腸炎の原因の一つとなるウイルスである。ノロウイルスの人への感染は、ウイルスに汚染された飲食物を口にすることや、感染者との接触等による二次感染によって起こり、主に11月から3月に集中しているが、一年を通して発生がみられる。

主 症 状：吐き気、おう吐、腹痛、下痢、発熱（軽度）

潜 伏 期 間：24～48時間

経 過 ・ 予 後：通常3日以内で回復、予後は良好

【道内の集団感染性胃腸炎の集団発生状況

2月4日(火)現在】

	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
件数(件)	220	151	168	190	188	148	146	19
有症者数(人)	5,052	3,237	4,031	4,671	4,454	3,019	3,010	378

*政令市(札幌市を除く)保健所分を含む。

*定点医療機関からの感染性胃腸炎患者報告数については、北海道立衛生研究所北海道感染症情報センターホームページにて公開しています。(http://www.iph.pref.hokkaido.jp/kansen/index.html)

感染性胃腸炎患者等の発生について

令和2年(2020年)2月4日(火)15:00

北海道保健福祉部健康安全局地域保健課

TEL: 011-231-4111 (内線: 25-506)

FAX: 011-232-2013

令和2年(2020年)2月3日(月)、帯広保健所管内の保育所において、感染性胃腸炎患者及びその疑いのある者の発生を確認しました。

記

- 1 発生の探知
令和2年(2020年)1月27日(月)に、帯広保健所管内の保育所から、複数の園児及び職員が下痢、おう吐、の症状を呈している旨、同保健所に通報があった。
- 2 発生の概要
帯広保健所管内の保育所の園児13名、職員1名の計14名が、1月18日(土)から1月30日(木)にかけて、下痢、おう吐、発熱等の症状を呈し、うち6名が医療機関を受診し、治療を受けた。(入院した者はいない)
- 3 現在の状況
2月4日(火)現在、症状は回復もしくは快方に向かっている。
- 4 経過
1月18日(土)～1月30日(木) 下痢、おう吐、発熱等の有症者発生
1月27日(月) 保育所から保健所に通報
1月30日(木)～2月3日(月) 保健所において、有症者のうち6名を検査した結果、2名からノロウイルスを確認
- 5 感染経路
現在調査中
- 6 対応
帯広保健所では、当該保育所に対し、園児及び職員の健康状況の把握、手洗いの励行及び施設内の消毒、清潔保持等、感染防止対策について指導を行った。
- 7 その他
この件については、本日15時00分、帯広保健所においても資料配付を行っています。報道に当たっては、個人のプライバシー等の保護のため特段の御配慮をお願いします。

ノロウイルスとは

ノロウイルスとは、世界中に広く分布し、急性胃腸炎の原因の一つとなるウイルスである。ノロウイルスの人への感染は、ウイルスに汚染された飲食物を口にすることや、感染者との接触等による二次感染によって起こり、主に11月から3月に集中しているが、一年を通して発生がみられる。

主 症 状：吐き気、おう吐、腹痛、下痢、発熱（軽度）

潜 伏 期 間：24～48時間

経 過・予 後：通常3日以内で回復、予後は良好

【道内の集団感染性胃腸炎の集団発生状況

2月4日(火)現在】

	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
件数(件)	220	151	168	190	188	148	146	19
有症者数(人)	5,052	3,237	4,031	4,671	4,454	3,019	3,010	378

*政令市(札幌市を除く)保健所分を含む。

*定点医療機関からの感染性胃腸炎患者報告数については、北海道立衛生研究所北海道感染症情報センターホームページにて公開しています。(http://www.iph.pref.hokkaido.jp/kansen/index.html)

腸管出血性大腸菌感染症の発生について（週報）

令和2年（2020年）2月4日（火）15:00

北海道保健福祉部健康安全局地域保健課

TEL：011-231-4111（内線：25-506）

FAX：011-232-2013

令和2年（2020年）第5週（1月27日（月）～2月2日（日））に、富良野保健所管内で腸管出血性大腸菌感染症（ベロ毒素産生性）が発生したのでお知らせします。

記

1 発生の概要

保健所	区分	性別等	発症日及び 主な症状	受診日	保健所 受理日	現在の状況	備考
富良野	患者 (O91)	女性 (幼児)	1月25日(土) 水様性下痢	1月25日 (土)	1月30日 (木)	症状は快方に向かっている。(入院はしていない。)	—

2 対応

- ・ 家族等の健康調査及び便検査
- ・ 患者及び家族等の喫食調査
- ・ 家庭等における手洗いの励行及び消毒等の清潔保持の指導

3 その他

この件については、本日15時00分、管轄保健所においても資料配付を行っています。
<報道に当たっては、個人のプライバシー保護のため、特段のご配慮をお願いします。>

〔参考〕 腸管出血性大腸菌感染者の道内における発生状況（2020年） 2月2日（日）時点

区分	8	18	25	26	74	91	103	111	115	121	128	145	146	148	157	166	不明	合計
患者						1		1					1		2			5
無症状病原体保有者															1	1	1	3
計						1		1					1		3	1	1	8

(単位：人)

*政令市（札幌市・函館市・小樽市・旭川市）及び本日発表分を含む。

*全道の発生状況については、北海道立衛生研究所北海道感染症情報センターホームページにて公開しています。(http://www.iph.pref.hokkaido.jp/kansen/index.html)